

第1回

2級

例題
(2級)

漫画キャラクター検定

試験問題

(制限時間 180分間)

《注意事項》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
2. 試験委員の指示をよく聞いて下さい。
3. 受験票および下記の画材以外のものは、机の上に出さないで下さい。
下描き用 鉛筆(シャープ可)、消しゴム
ペン入れ用 つけペンセット(ペン先・ペン軸・インク)、ミリペン、フェルトペン等
ベタ塗り用 筆ペン、面相筆、墨汁、油性マジック等
ホワイト ミスノン、ホワイトインク、修整ペン
トーン 使用しません
4. 解答は決められた用紙の枠の中に描画して、正しく使用してください。
5. 描画は下書きからペン入れ、ベタ塗り、消しゴムかけまでの工程とします。
6. 公開会場受験の方は試験中に受験票を回収いたしますので通路側の机の上の部分に置いてください。
7. 解答用紙は試験終了後に回収いたします。折り曲げたり汚したりしないでください。

2級 - キャラクター検定課題

高校生の優希（ユキ）は親の転勤にともない転校してきました。自己紹介の後で決められた席についた時、隣の男子生徒が「正夫です。よろしく」と声をかけてきました。前にも引っ越しをしたことがありましたが、いつも隣の席の子がどんな子かってすごく気になります。変な子だったら最悪だけど、この子なら安心してました。放課後にも色々と話しかけてきて、いろんなことを教えてくれます。とても親切でやさしい人で頼りにしています。

彼の家は私の帰る道をまっすぐに500mくらい先へ行ったところみたいです。「私の家はあそこのコンビニのところを左に入った所なの」と説明すると、「そうなの、あの辺りは同じ学区だし僕の庭みたいなもんだよ」「その辺りのことなら何でも聞いてよ」「あそこのカレー屋さんはすごくおいしいよ」「あの店のラーメンは最高だ」とか、あれこれと教えてくれます。

ところで、「そのカレーは辛いの」って聞いた時、ちょっとはつきりしなかったけど、その日の夜には大急ぎでカレーとラーメンを食べに行きたみたいです。

放課後の教室で「2人の談笑シーン」を以下の1～8の指示に従って描きなさい。

- 指示 1 優希と正夫は楽しそうに2人で話しています。
- 指示 2 優希は正夫に自分の引っ越してきた家の場所を説明しています。
- 指示 3 椅子に座っている優希に正夫が立って話しかけてきています。
- 指示 4 正夫の身長は優希の身長と大体同じくらいです。
- 指示 5 優希は白のセーラー服を着て、紺のスカートを履いています。セーラー服にはブルーのエリがあり、同じブルーのスカーフをしています。
- 指示 6 正夫は黒色の学生服を着ています。
- 指示 7 優希は髪が長いキャラクターで、正夫の髪は自由です。
- 指示 8 机と椅子以外の背景は特に不要です。

小道具参考例（下記のもは一例です。下記のもでなくても結構です）

